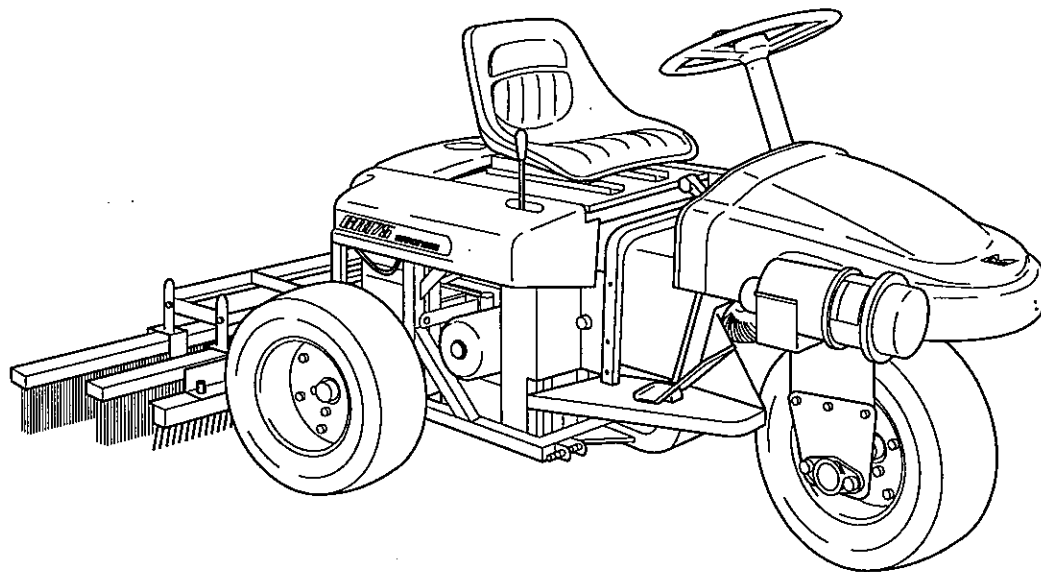


グラントレーキ
GR175

BARONESS

取扱説明書 & パーツカタログ


'96. 6. ~






 株式会社 共栄社

“必読” 機械の使用前には必ずお読み下さい。

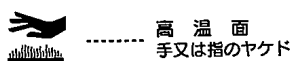
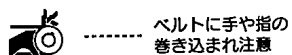
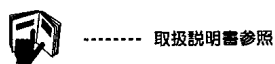
安全に関する警告について

本機には、印をつけて警告ラベルを貼付しています。安全上、特に重要な項目を示しています。警告を守り、安全な作業を行なって下さい。

警告ラベルについて

- | | |
|---|--|
|  危険 | その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。 |
|  警告 | その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。 |
|  注意 | その警告に従わなかった場合、ケガを負うおそれがあるものを示します。 |

記号



ごあいさつ

このたびは、パロネスグランドレーキGR175型をご購入いただき、誠にありがとうございます。

本機は、油圧ミッションの採用により、運転・操作が簡単で楽に作業できます。また、グランドの表面は、最高の状態に仕上がリプレーが気持ちよくなることを確信しております。

ここでは、正しくお使い戴くためご使用前に、この取扱説明書および別冊のエンジン取扱説明書及びバッテリー取扱説明書をよくお読みいただき、本機の性能を充分ご理解した上で、安全にそして効果的にご愛用くださるようお願い申し上げます。

=ご注意=

- ◆本書説明文に書かれている左・右の区別は、運転席に座った状態で書いてあります。
- ◆乗用での公道走行はできません。
- ◆運転免許証のない方は、運転しないで下さい。
- ◆本書記載事項は、改良のため予告なしに変更することがあります。

注意

この取扱説明書や機械に貼ってあるマークは、安全確保の為の説明が書かれていますので、注意して読み充分理解して下さい。操作手順や安全注意事項をよく理解してから、この機械を運転して下さい。マークや説明文はきれいに保ち、なくなったり損傷があった場合には、新しいものに交換して下さい。

安全標識一覧図

K 4 2 0 5 0 0 0 7 2 0

▲ 注 意

1. 燃料配管等は、火気厳禁です。
2. 油圧は動力で、エンジン停止後エンジンが止まらないうちに、エンジンオイルを注ぎ足して下さい。
3. 火災を防ぐため、油圧は常にきれいに保ちゴミの混入、グリース、オイルの付着がないようにして下さい。

K 4 2 0 5 0 0 0 5 6 0

▲ 注 意

運転中及び運転停止直後にカバーやマフラーにふれないで下さい。やけどをする危険があります。

K 4 2 0 5 0 0 0 6 3 0

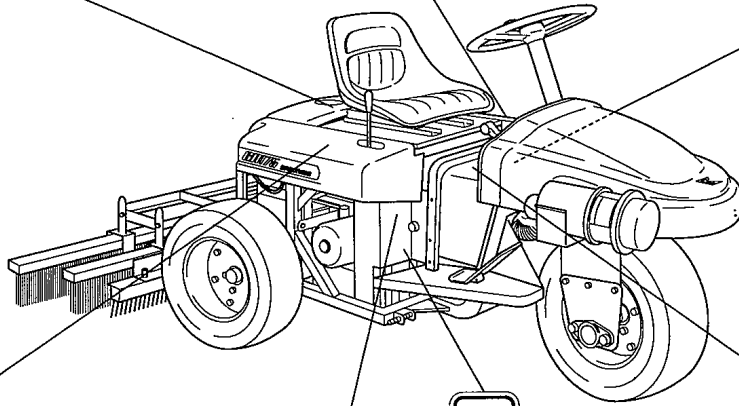
▲ 注 意

取扱上の注意

この機種を運転する前に取扱説明書を熟読し十分機種の操作を習得してから運転して下さい。

危険・警告・注意等レベルの違反に該当して行動しないと死者又はケガをする結果となります。

マークやレベルの説明又はきれいに保ち、異なったリ損傷があった場合には、新しいものに交換して下さい。



▲ 警 告

高圧オイルによる被害の防止

- ・高圧オイルが皮膚に吹き付けられると、重大な損傷が起きます。
- ・高圧ライン・ホース・软管を分断前に、圧力を逃がすこと。
- ・運転を始める前に（高圧になる前に）全ての飛手の締め具合を確認すること。
- ・高圧ラインの小穴ノズルには、手や身体を近づけないこと。
- ・漏れの点検には、小さな導管を使うこと。
- ・もし、高圧オイルが皮膚に吹き付けられたら、2~3時間以内に医師の手当を受けなければなりません。



K 4 2 0 9 0 0 0 3 8 0

▲ 注 意

動力作業中は目撃者に触れないで下さい。ベルトや回転部で手や手をクガをする危険があります。

▲ 注 意

油圧作動油交換について

1. 作動油の交換は、1年又は500時間の短い方で交換して下さい。
2. フィルターは、作動油交換時合わせて交換して下さい。
3. 作動油が乳化及び透明度が厚くなった時は即交換して下さい。
4. 作動油補充は、指定銘柄作動油を補充して下さい。

K 4 2 0 5 0 0 0 3 9 0

K 4 2 0 5 0 0 0 6 7 0

K 4 2 0 5 0 0 0 4 2 0

取扱説明書

目次	ページ
▲ 安全に関する警告について	1
▲ 安全標識一覧図	2
目次	3
▲ 1. 安全作業のための注意事項	4
2. 仕様	5
3. 各部の名称	6
4. 使用前の点検	6
▲ 4-1. エンジンオイルの点検	6
4-2. エアクリーナの点検	6
▲ 4-3. 燃料の点検	6
4-4. 油圧オイルの点検	6
(1) 油圧タンク油量	6
(2) パワーユニット油量	6
▲ 4-5. 油漏れの点検	7
4-6. バッテリー液の点検	7
4-7. タイヤの点検	7
▲ 4-8. ベルトの点検	7
4-9. ブラシ&レーキ部の点検	7
5. 各部の操作と調整	7
▲ 5-1. エンジンの始動・停止	7
5-2. 走行ペタルの操作	7
5-3. ブレーキペタルの操作	8
▲ 5-4. 駐車ブレーキの操作	8
5-5. 昇降レバーの操作	8
5-6. 前輪切れ角の調整	8
5-7. チェーン張り調整	8
▲ 5-8. ベルト張り調整	8
▲ 5-9. 走行ペタルの中立出し	9
5-10. 機体が動かなくなった場合	9
6. 作業方法	9
6-1. 作業前の調整	9
(1) ブラシの調整	9
(2) レーキの調整	9
▲ 6-2. 実作業	9
6-3. スプリングレーキの取替方法	10
7. 各部の保守・点検	10
▲ 7-1. エンジンオイル交換	10
7-2. エアクリーナの清掃	10
7-3. 油圧オイル及びオイルフィルタの交換	10
(1) 油圧オイルの交換	10
(2) オイルフィルタの交換	11
7-4. パワーユニットオイルの交換	11
7-5. ミッションオイルの交換	11
▲ 7-6. バッテリーの点検	11
7-7. グリースアップ	11
7-8. 電気配線の点検	12
7-9. その他部品の点検	12
7-10. メンテナンス一覧表	12
▲ 8. 長期格納時の点検	12
9. 油圧回路図	12

パーツカタログ

1. フレーム部	14
2. 前輪部	16
3. エンジン&テンション部	18
4. ブレーキ&走行ペダル部	20
5. ミッション&後輪部	22
6. 油圧部	24
7. カバー部	26
8. レーキ&ブラシ部	28
9. 電気配線&付属部品	30


▲1. 安全作業のための注意事項

運転する前に正しい操作手順と安全確保のための注意事項を理解してから運転してください。

- (1) 服装は、作業に適した服装をすること。
- (2) 緊急時への対応として、消火器・救急箱等を準備しいつでも使えるようにしておくこと。
- (3) エンジンを始動させるときの注意事項
 - ① サイドブレーキが、かけてあるか確認すること。
 - ② 子供や関係のない人は、遠ざけてから一人で操作すること。
 - ③ 運転席以外から始動させないこと。
 - ④ 始動させるとき走行ベタルに足を乗せないこと。急発進し大変危険です。
 - ⑤ 室内および換気の悪い場所では、エンジンをかけないこと。排ガスは有害な一酸化炭素が含まれています。
 - ⑥ エンジンを始動し、サイドブレーキを解除した時、機械が動き出すことはないか確認すること。もし動くときは、走行ベタルの中立位置を調整して下さい。


(4) 作業開始前の安全点検

- ① ボルト・ナット類が緩んでいないかよく調べる。緩んでいるときは、確実に締め付けて下さい。
- ② ブレーキ・ステアリング・タイヤ等の作動に異常がないか確認すること。
- ③ 全てのカバー類が、所定の位置にきちんと取り付けられているか確認すること。

- ▲ 警告**  油圧ホース・継手類は、しっかり取付てあるか締め付け具合を確認すること。

(5) 作業中の注意事項

- ① グランドに入るとき、ボールを投げている人がいないか確認すること。
- ② 本機のブレーキペダルは、左足側にあります。急ブレーキをかける時右足と間違えないこと。
- ③ どのような場合でも、緊急停止ができる速度で運転し急発進、急ハンドルはしないこと。特に坂道を下るときは、必ず低速走行して下さい。
- ④ 走行ペダルを急に強く踏まないこと。前輪が跳ね上がり危険です。
- ⑤ 転倒やスリップの危険がある場所では、運転しないこと。
- ⑥ 運転席を離れる場合は、機械を水平な地面に駐車すること。運転席を離れる前に、エンジンを止めサイドブレーキをかけスターターキーを抜くこと。
また、坂の途中で席を離れる場合は、機体が坂に対して横向きになるように止めサイドブレーキをかけ輪止めをすること。

- ▲ 注意**  作業中のエンジンは、非常に高温です。マフラー・エンジン本体等に手や肌および燃え易いものを近づけないこと。

- ⑧ ブラン&レーキ等の昇降をさせる場合は、周りに人がいないか確認すること。
- ⑨ 作業中異常振動や異常音の発生など、機械の異常を認めたら直ちにエンジンを停止して原因を調べ、完全に補修した上で再使用すること。

- ▲ 注意** 燃料補給時は、火気厳禁です。補給は屋外で、エンジンを停止し約2分ほどエンジンを冷やしてから、行なって下さい。燃料が、こぼれたらきれいに拭きとること。エンジンスパークやマフラー熱等から、引火することがあります。また、燃料タンクのキャップも忘れずに締め付けて下さい。

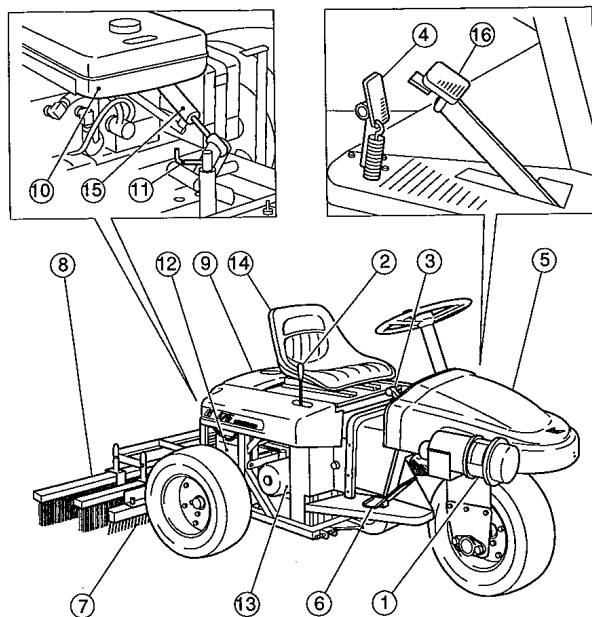
(6) 作業後の安全点検

- ① 調整・修理および清掃を行なうときは、平坦な場所で行い駐車ブレーキをかけ、エンジンを止めキーを抜くこと。
 - ② エンジンの調整は、エンジンが冷えてから行うこと。
 - ③ 持ち上げられた作業機あるいは本体の下で、作業を行なう場合、必ず適切な支えを設けること。
 - ④ バッテリーの手入れを行なうときは、タバコを吸わない、裸電球を近づけない、ターミナル間に金属が接触しないよう気を付けること。
- ▲ 注意** 注意マークや説明文は、常にきれいに保ち、無くなったり、損傷がある場合は、新しいものに取り替えること。
- ⑥ 無断で機械の改造をしないこと。機能不良や危険の原因になります。
 - ⑦ タンクに燃料が入ったままの機械を、屋内保管しないこと。
 - ⑧ 機械にシートなどを覆いかける場合は、エンジンが冷えてから行うこと。

2. 仕様

型 式		G R 175
機 体 寸 法	全 長	220 cm
	全 幅	180 cm
	全 高	110 cm
車 輪	PD 20×8.00-10	
重 量	350 kg	
エ ン ジ ン	型 式	ロビン EH34DS
	種 類	空冷4サイクルOHV
	排 気 量	338 cc
	最大出力	11 PS/3600 RPM
燃 料	自動車用無鉛ガソリン	
燃料タンク容量	10リットル	
速 度	前 進	0～15 km/H
	後 進	0～ km/H
HST ミッション	ダイキンBDU-21L	
パワーユニット	YPU30R	
昇降シリンダ	30-125 シリンダ300	
ブ レ ー キ	内括式ブレーキ	
レ ー キ 幅	150 cm	
ブ ラ シ 幅	160・180 cm	

3. 各部の名称



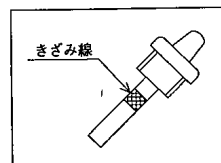
番号	名 称	番号	名 称
1	エアクリーナ	9	リヤカバー
2	昇降レバー	10	燃料タンク
3	スロットルレバー	11	上下調節ハンドル
4	ロックベタル	12	バッテリー
5	フロントカバー	13	パワーユニット
6	走行ベタル	14	サドル
7	スプリングブレーキ	15	シリンダ
8	ブラシ	16	ブレーキベタル

4. 使用前の点検

4-1. エンジンオイルの点検

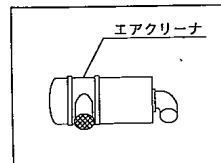
注意 詳細はエンジン取扱説明書を参照して下さい。

点検は、平坦地で行ないます。
注油口からオイルゲージをねじ込まないで計り、上のきざみ線までオイルがあるか点検します。
もし、不足していたら補給して下さい。



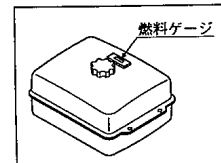
4-2. エアクリーナの点検

蝶ボルトを外し、内部フィルタエレメントの汚れを点検します。汚れている場合は、軽くたたか内側からエアーを吹き付けて、清掃して下さい。



4-3. 燃料の点検

燃料タンクは、機体後部にあります。
燃料が不足していたら無鉛ガソリンを補給して下さい。給油の際に入れ過ぎないこと。燃料タンク容量は、10リットルです。

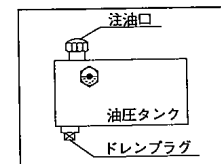


注意 燃料補給時は火気厳禁です。

4-4. 油圧オイルの点検

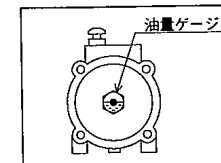
(1) 油圧タンク油量

機体左側に油量ゲージがついております。ゲージのはば中央に油面が見えるか確認して下さい。



(2) パワーユニット油量

パワーユニットの油量ゲージの中央以上まで油面があるか確認して下さい。

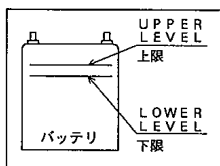


4-5. 油漏れの点検

警告 機体の下を検査し、オイル等の漏れがないことを確認して下さい。油量が減っている場合は、油圧ホースの継ぎ金具・パワーユニット・シリンダ等の接続部およびミッション車軸部からの油漏れを調べて下さい。

4-6. バッテリー液の点検

バッテリーの液面が各槽共、上限と下限の間にあるか調べます。もし不足していたら補給して下さい。



4-7. タイヤの点検

タイヤの空気圧が適性であるかしらべます。1.6kg/cm²が適性です。
また、亀裂・損傷・異常磨耗等がないか調べて下さい。

4-8. ベルトの点検

注意 エンジンを止め、ベルトの中央を指で押さえ張り具合を調べます。緩い場合は、8ページ5-8ベルト張り調整に従って下さい。

4-9. ブラシ&レーキ部の点検

ブラシ&レーキ部の減り具合、ボルト・ナット等の緩みがないか点検して下さい。

5. 各部の操作と調整

5-1. エンジンの始動・停止

▲ (1) 始動

- 燃料コックを開きます。コックは燃料タンクの下側にあります。
- スロットルレバーを低速 (LOW) 位置より少し上にします。

- チョークボタンを引きます。再始動の場合は、必要に応じ半分位引きます。
- キーを差し込み右へ回します。(1回目で赤ランプ点灯、2回目で始動)
- エンジンの始動後チョークボタンをゆっくり戻します。
- 負荷をかけずに約5分間低速回転で暖気運転をします。
- スロットルレバーを解除に高速 (HIGH) 位置へ移動させます。

=ご注意=

エンジンがかかっている時に、キーを回さないで下さい。
また、再始動には、フライホイールが止まっている事を確認して下さい。セルモータが回りピニオンギヤを破損させます。

(2) 停止

エンジン回転を低速回転にしてからキーを OFF (停止) にします。

=ご注意=

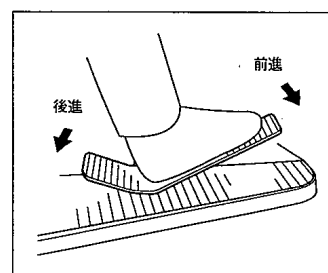
- ◆チョークボタンを引いて、エンジンを停止させないで下さい。バックファイアが発生したりエンジンを損傷することがあります。
- ◆機械を運搬するときは、必ず燃料コックを閉めて下さい。

5-2. 走行ベタルの操作

走行ベタルの操作は右足で行います。

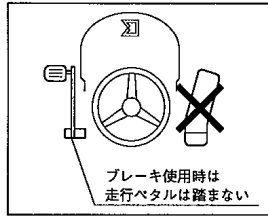
前進・・・前方をゆっくり踏込む。
後進・・・後方をゆっくり踏込む。
停止・・・ベタルより足を離す。

スピード調整は、スロットルレバーの操作と走行ベタルの踏込み加減で調整します。



5-3 ブレーキペタルの操作

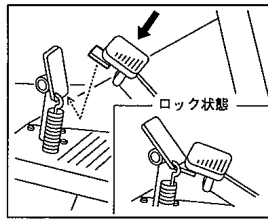
ブレーキ操作は、左足で行います。
この時、右足の走行ペタルは踏まないで下さい。



5-4 駐車ブレーキの操作

! 駐車ブレーキの操作は、ペタル踏込式です。左足でブレーキペタルを踏込んで板爪を掛け戻らないようにロックさせて下さい。右図参照

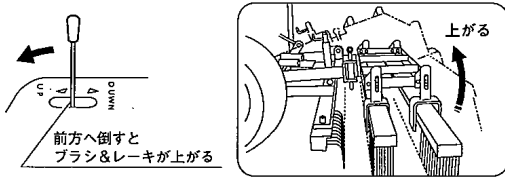
外す場合は、ロックペタルを踏んで解除します。



5-5 昇降レバーの操作

昇降レバーは、サドル右横にあります。レバーを前方へ倒すと、ブラシ&レーキは上がります。

通常レバーは、直立しており前後に倒しても、手を離すと自動的に元の位置に戻ります。



5-6. 前輪切れ角の調整

手順

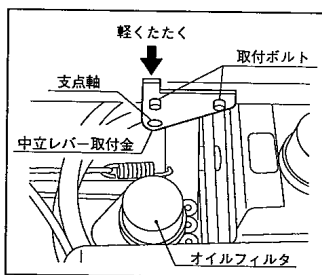
- ① フロントカバーを取り外します。
- ② ハンドルを左右どちらかに、切りますとチェーンホイールの下に切れ角調整ボルトが見えます。

5-9. 走行ペタルの中立出し

! 走行ペタルを踏まなくても、前進または後進する場合は、中立が出ていません。次のように調整して下さい。

手順

- ① 機体をジャッキアップし、三輪共も浮かせます。
- ② サドルを後へ倒します。
- ③ 中立レバー取付金の取付ボルト2本をゆるめ、軽く締め付けた状態にします。
- ④ エンジン始動、高速回転にします。
- ⑤ 中立レバー取付金の凸部を軽く叩き支点軸の位置を少し動かし車輪が、完全に止まる位置を見付けしっかり締め付けて下さい。



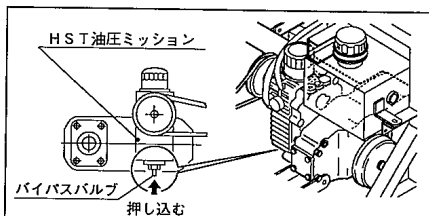
=ご注意=

エンジン回転中ベルト・プーリ等には、充分注意して下さい。

5-10. 機体が動かなくなった場合

エンジントラブル等で自走できなくなった場合、油圧ミッション (HST) の圧力をフリー状態にさせます。

それには、油圧ミッション底部のバイパスバルブを押し込んで下さい。これで圧力が抜けて機体を牽引することが出来ます。

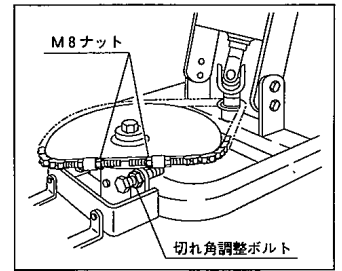


- ③ ロックナットを緩め、調整ボルトのねじ込み長さを変えることにより前輪切れ角を調整します。

5-7. チェーン張り調整

手順

- ① フロントカバーを取り外します。
- ② チェーン両端に付いているM8ナットを締め込むことによりチェーンを張ります。



5-8. ベルト張り調整

- (1) ミッションベルト



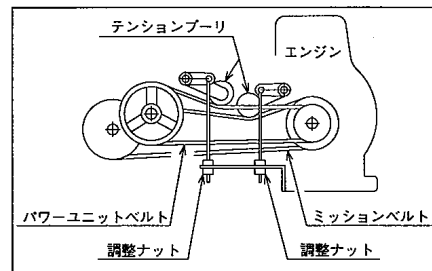
注意



テンションプーリを動かすことによりベルトを張ります。調整ナットをスパナ等でねじ込んで下さい。ベルトのサイズは、OLB40です。

- (2) パワーユニットベルト

テンションプーリを動かすことによりベルトを張ります。調整ナットをスパナ等でねじ込んで下さい。ベルトのサイズは、OLA33です。



6. 作業方法

6-1. 作業前の調整

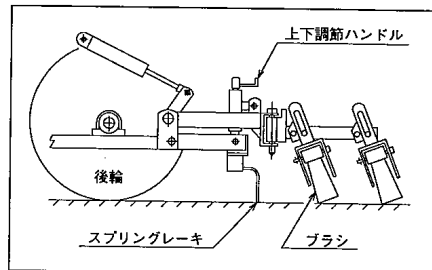
- (1) ブラシの調整

グラウンドの表面に砂の層が出来るように、ブラシの接地圧および傾斜角を調整して下さい。

グラウンドの状態によって、砂の流れ具合が変わりますからその都度最もきれいに仕上がる方法を見付けて下さい。

- (2) レーキの調整

通常の作業は、レーキ先端がグラウンド表面に軽く接する程度に、上下調節ハンドルにて調整して下さい。



6-2. 実作業

- ① ビッチャーマウンドを中心として、渦巻状に作業しますときれいに仕上がります。
- ② 作業中にバックさせないで下さい。ブラシ&レーキが破損することがあります。バックする時は必ずブラシ&レーキを上げて下さい。
- ③ グラウンド上のベース板または目印用のテープ等を引っ掛けないように運転して下さい。

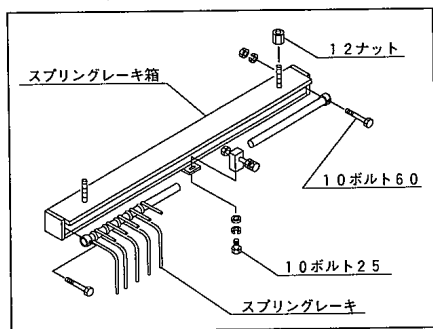


=ご注意=

常に最高の状態で作業できるよう小石・草等は、取り除きグラウンド内で硬くなっている部分は、あらかじめ柔らかくして下さい。

6-3. スプリングブレーキの取替方法

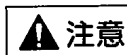
- ① スプリングブレーキ箱を本体より取り外す。
- ② スプリングブレーキ箱の両端に付いているボルトと中央部のボルト合わせて3本を外す。
- ③ 箱の中よりスプリングブレーキを引き出して下さい。



7. 各部の保守・点検

点検する前にまず、機体を清掃して下さい。作動部の部品や消耗品等は、定期的に整備し随時部品交換して下さい。

7-1. エンジンオイルの交換

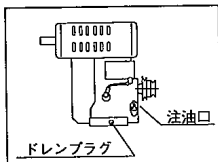


詳細はエンジン取扱説明書を参照して下さい。

オイル交換はエンジンを停止し暖まっている時ドレンプラグより抜きます。

- 第1回目は、20時間運転後
 - 第2回目以降は、50時間運転毎
- オイル容量は、約1.2リットルです。

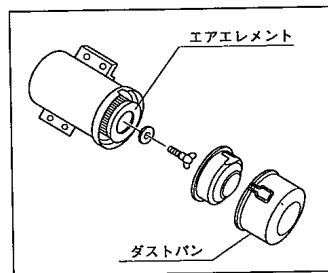
SAE 粘度は、夏期 SAE30
冬期 SAE20



7-2. エアクリーナの清掃

エアクリーナは、空気中の塵埃を取除き、きれいな空気を供給するために重要な部分であり、内部の汚れがひどくなるとエンジン不調を起し、寿命を著しく短くします。使用後は、必ずエレメントを取り出し傷つけないよう注意して、軽たたか内側からエアを吹き付けて、清掃して下さい。

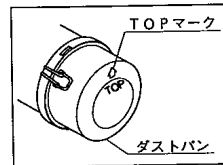
エレメントの交換は、最高1年以内に新品と交換して下さい。



=ご注意=

エアクリーナカバーの取り付けは、カバー端面のTOP↑マークが上を向くように取り付けて下さい。

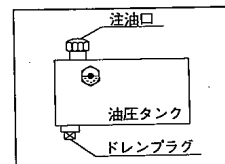
組付けを誤ると、カバー内にチリやホコリがたまらず、エレメントに直接付着してエレメントの寿命を著しく短くします。



7-3. 油圧オイル及びオイルフィルタの交換 (HST用オイル)

(1) 油圧オイルの交換

第1回目	100時間運転後
第2回目以降	500時間運転毎
油圧タンク油量	5.5リットル
指定オイル	シェルテラスK46相当品



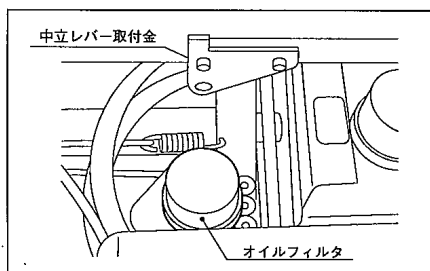
=ご注意=

オイルが乳化または透明度が、少しでも悪くなった時は即交換して下さい。

(2) オイルフィルタの交換

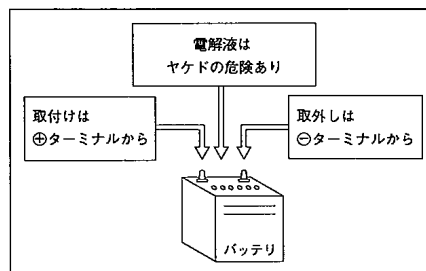
油圧装置の故障の大部分は、油の汚染によります。油中に混入している不純物を取除くため早めに交換して下さい。

- 第1回目 100時間運転後
- 第2回目以降 500時間運転毎



7-6. バッテリーの点検

バッテリー液は、蒸発して減少します。不足している時は規定量まで蒸留水を補給して下さい。



▲ =ご注意=

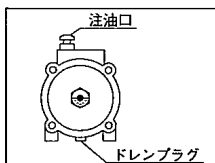
- ◆バッテリー液は、希硫酸ですので身体や車体に付けしないで下さい。もし、バッテリー液がついた場合は、直ちに水でよく洗い落としてください。
- ◆バッテリーからバッテリーケーブルを外す時は、マイナス側から外し、取り付ける時は、プラス側から取り付けて下さい。逆にすると工具等が機体に接触した場合、ショートして火花を生じ大変危険です。
- ◆バッテリーケーブルを接続する時は、プラスとマイナスを間違えないようにして下さい。もし、間違えるとバッテリーや電装品を損傷させます。(赤色ケーブルは、プラス側です。)

7-4. パワーユニットオイルの交換

- 油圧タンクと同時期に行なって下さい。
- 油量 約1.7リットル
- 指定オイル シェルテラスK46相当品

=ご注意=

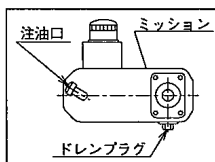
オイルが乳化または透明度が、少しでも悪くなった時は即交換して下さい。



7-5. ミッションオイルの交換

注油口は、ミッションケース右側にあります。廃油口は、ミッションケース底にあります。

- 第1回目 50時間運転後
- 第2回目以降 300時間運転毎
- 油量 1.5リットル
- 指定オイル 自動車用ギヤオイル90番



7-7. グリースアップ

グリースニップルの付いている箇所へは、定期的にグリースアップをして下さい。

7-8. 電気配線の点検

ターミナル部のゆるみ、接続不良、コード類の折れ、断線、外部との接触は、電気部品の性能を損なうだけでなく、ショート（短絡）、漏電または焼損など思わぬ事故になることもあります。

老化して傷んだ配線は、早めに交換修理をして下さい。

7-9. その他、部品の点検

ブラシ・レーキ・ベルト・各種シール・ベアリング・油圧ホースチェーン・ブリー・タイヤ・ワイヤ等は、定期的に点検整備を行い随時部品交換して下さい。


7-10. メンテナンス一覧表

◆下表の時間にとらわれず必要に応じて早めに実行して下さい。

メンテナンス項目		毎日	50時間毎	100時間毎	250時間毎	500時間毎	備考
エンジン	オイルレベルの点検	○					
	オイル交換		○				最初は8時間
	エアクリーナ清掃		○				最高1年で交換
	点火プラグ清掃		○				
	点火プラグ調整				○		
機体	燃料ストレーナの清掃				○		
	油圧オイル交換					○	最初は100時間
	油圧フィルタ交換					○	最初は100時間
	パワーユニットオイル交換					○	
	ミッションオイル交換				○		最初は50時間
	Vベルト交換					○	
	グリースアップ		○				
	油圧ホース						4年毎交換

8. 長期格納時の点検

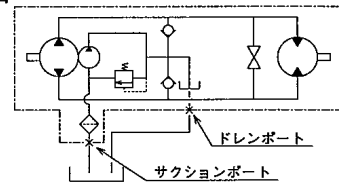
エンジンについては、エンジン取扱説明書を参照して下さい。

- (1) **注意**  **オイル交換**
エンジンオイル・ミッションオイル・油圧オイル等を交換して下さい。
- (2) 注油
走行ベタル・ブレーキベタル・各レバー軸・各ロッドエンドベルトテンション軸・可動部・グリースニップル箇所・ネジ部・等に注油、グリース塗布して下さい。
- (3) 燃料の抜きとり
燃料タンク内および気化器内のガソリンを抜き取って下さい。
- (4) バッテリ
バッテリーを機体から取り外し、充電してから風通しのよい屋内に保管して下さい。
- (5) タイヤの空気圧
標準よりやや高めにし、湿気から守るために板の上に乗せて下さい。
- (6) 格納場所
雨のかからない乾燥した場所で、カバー等をかけて下さい。

=ご注意=

洗浄する時、エアクリーナ・スイッチ・燃料ポンプ・電装品等に水がかかると思わぬ故障の原因となります。

9. 油圧回路図



パーツカタログ

ご注意

(本機お問い合わせについて)

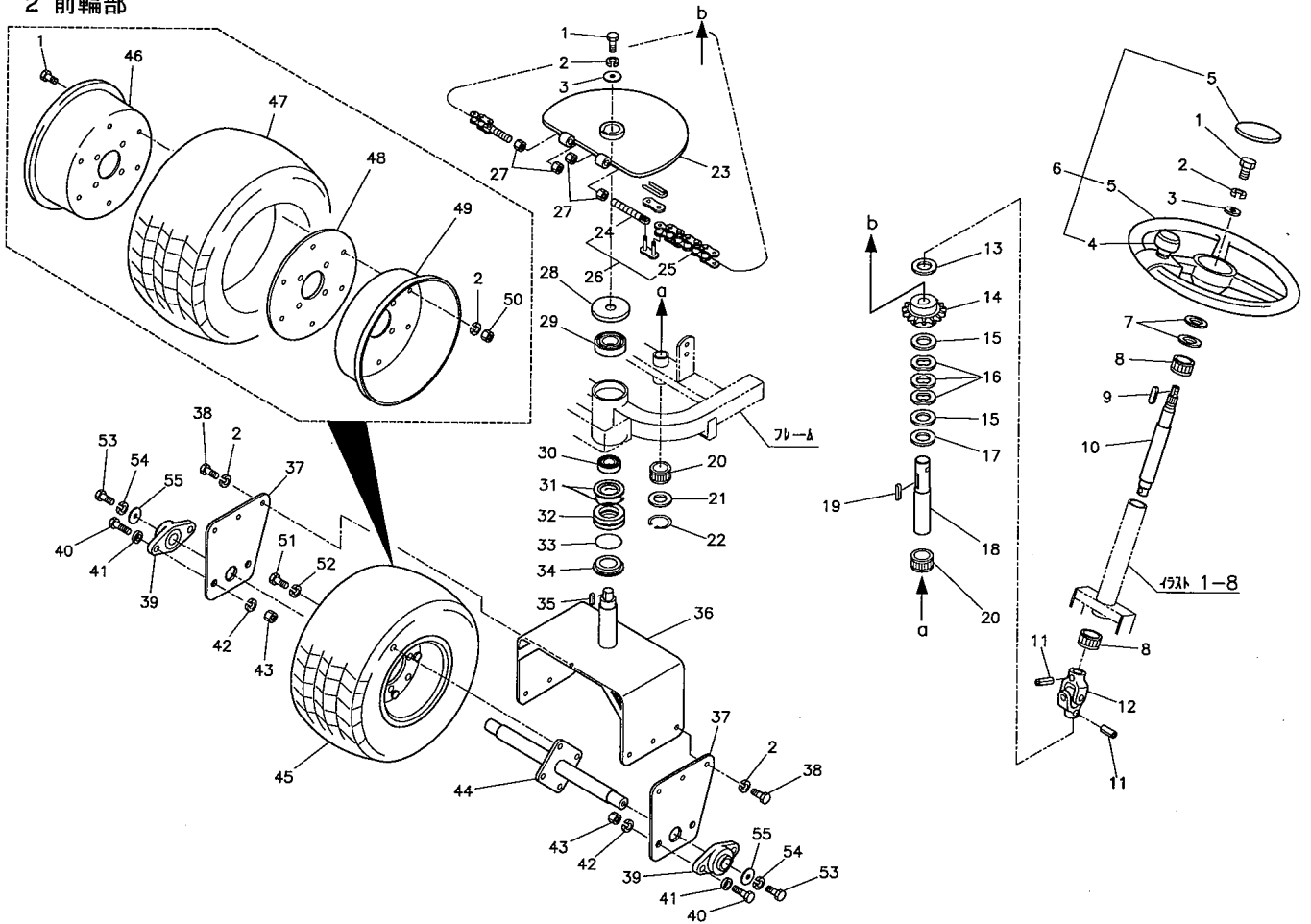
型式が順次変更になっている場合がありますので、機械番号をあわせて御通知下さるようお願いいたします。なお、本書記載事項は予告なしに変更することがあります。

(部品注文について)

部品は電算機にて管理しておりますが誤送の原因ともなりますので、部品注文の際は必ずカタログ番号・コード番号・部品名称でご注文下さい。

例	カタログ番号	コード番号	部品名称	個数
	1-3	GR175--0106 Z 0	ステップゴム右	1

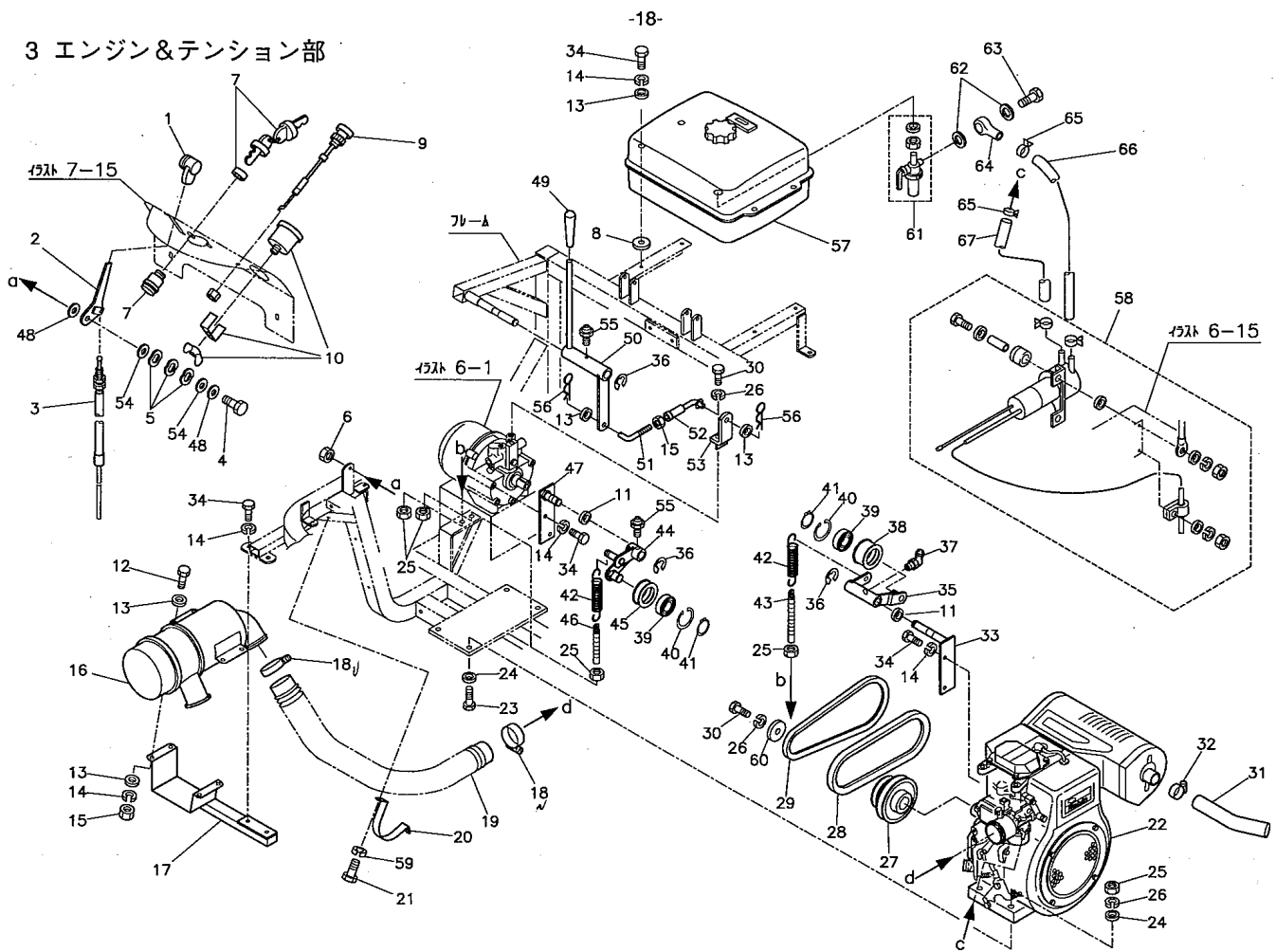
2 前輪部



加付 番号	コード番号	部品名称	1基 個数	共用 部品	小売価格
2-1	K0000100202	10ボルト20	8		
2-2	K0200100002	10Sワッシャー	14		
2-3	K5073210352	3.2SPHC座金1035	2		
2-4	SP170SD0127Z0	ノブセット	1		
2-5	K1710000030	ハンドルIS21100	1		
2-6	K1710000010	ハンドルIS21100COMP	1		
2-7	K5051024400	1C5191P座金2440	2		
2-8	K0722420000	ニードルTA2420Z	2		
2-9	K0500505280	5両丸キー528	1		
2-10	K6161000130	ハンドルシャフトIS21100	1		
2-11	K0324060321	6スパイラルピン32	2		
2-12	K1620000080	ジョイントHJ-RR-0012	1		
2-13	K5011016280	1SPCC座金1628	1		
2-14	K2230000070	9.525スプロケット12	1		
2-15	K5021016280	1NBS55座金1628	2		
2-16	K0220160001	16波座金	3		
2-17	K5051016280	1C5191P座金1628	1		
2-18	K6113000070	ステアギヤ軸	1		
2-19	K0500404160	4両丸キー416	1		
2-20	K0721815000	ニードルTA1815Z	2		
2-21	K5051014250	1C5191P座金1425	1		
2-22	K0402025001	ストップリングR25	1		
2-23	K789900037D	チェンホイール	1		
2-24	K6122000142	8調節ネジ65	2		
2-25	K2210000280	EK35-63コマJJ	1		
2-26	K8003000020	ステアリングチェンEK35-63	1		
2-27	K0100080003	8ナット	4		
2-28	K5300000302	前輪軸受カバー	1		
2-29	K0612062060	ベアリング62062RD	1		
2-30	K0600060070	ベアリング6007	1		

加付 番号	コード番号	部品名称	1基 個数	共用 部品	小売価格
2-31	K5011052122	ベアリング受板 1SPCC座金1628	1		
2-32	K0640512070	スラストベアリング51207	1		
2-33	K0880052000	OリングP52	1		
2-34	K6204000372	スラストベアリング受金	1		
2-35	K0500505180	5両丸キー518	1		
2-36	K708000007D	前輪アーム312	1		
2-37	K513100128D	前輪ブラケット	2		
2-38	K0010100202	10調質ボルト20	6		
2-39	K0661205000	ヒシフランジュニットUCFL205	2		
2-40	K0000140402	14ボルト40	4		
2-41	K5000140002	14ワッシャー	4		
2-42	K0200140002	14Sワッシャー	4		
2-43	K0100140002	14ナット	4		
2-44	GR175--0214Z2	前輪軸	1		
2-45	GR170--0136Z0	タイヤPD20×8.00-10Ass'y右	1		
2-46	GR170--0134ZL	ホイール	1		
2-47	K2041000050	タイヤPD20×8.00-10	1		
2-48	K2095000030	パッキンF-10P-C	1		
2-49	GR170--0135ZL	ホイールバルブ付	1		
2-50	K0100100002	10ナット	6		
2-51	K0034120201	12調質8丁ボルト20P1.5	4		
2-52	K0200120002	12Sワッシャー	4		
2-53	K0000080202	8ボルト20	2		
2-54	K0200080002	8Sワッシャー	2		
2-55	K5073208352	3.2SPHC座金835	2		

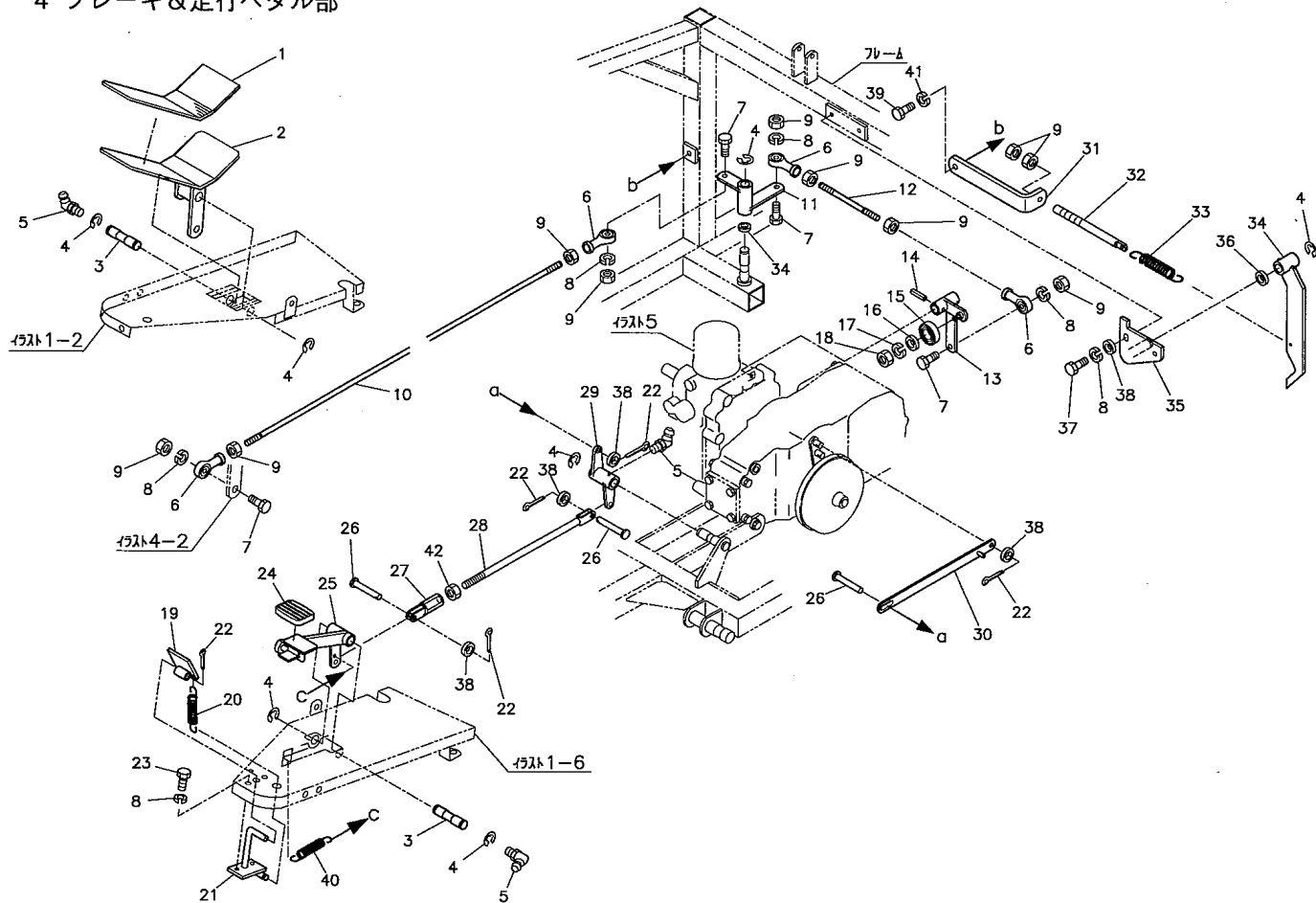
3 エンジン&テンション部



加功 番号	コード番号	部品名称	1基 個数	共用 部品	小売価格
3-1	K 1 3 2 0 0 0 0 1 5 0	サシ込み付ツマミ	1		
3-2	GR 1 7 5 -- 0 3 1 5 Z D	スロットルレバー	1		
3-3	K 1 1 1 0 0 5 2 0 0 0	スロットルワイヤー520	1		
3-4	K 0 0 0 0 0 8 0 2 5 2	8ボルト25	1		
3-5	K 0 2 2 0 0 8 0 0 0 1	8波座金	3		
3-6	K 0 1 4 4 0 8 0 0 0 2	8Uナット	1		
3-7	K 3 6 6 0 0 0 0 0 1 0	メインスイッチ	1		
3-8	K 4 0 3 1 0 0 0 0 7 0	5防振ゴム825	4		
3-9	K 1 1 0 0 0 5 7 0 0 0	チョークワイヤー570	1		
3-10	K 3 6 5 0 0 0 0 0 2 0	アワーメータ	1		
3-11	K 5 0 5 1 0 1 6 2 4 0	1C5191P座金1624	2		
3-12	K 0 0 0 0 0 8 0 2 0 2	8ボルト20	4		
3-13	K 5 0 0 0 0 8 0 0 0 2	8ワッシャー	12		
3-14	K 0 2 0 0 0 8 0 0 0 2	8Sワッシャー	14		
3-15	K 0 1 0 0 0 8 0 0 0 2	8ナット	5		
3-16	R 2 1 7 3 2 6 0 6 0 0	エアクリナー-Ass'y	1		
3-17	GR 1 7 5 -- 0 3 2 0 Z D	エアクリナー取付台	1		
3-18	K 4 2 6 4 0 3 2 0 0 0	パンサーAホース40-64	2		
3-19	K 3 1 7 0 0 0 6 2 0 0	50パンサーAホース620	1		
3-20	GR 1 7 5 -- 0 3 2 1 Z 2	ホース押金	1		
3-21	K 0 0 0 0 0 6 0 2 0 2	6ボルト20	2		
3-22	K 2 6 2 0 0 0 0 3 0 R	ロビンEH340 DS7320	1		
3-23	K 0 0 0 3 1 0 0 5 0 2	10ボルト50	4		
3-24	K 5 0 0 0 1 0 0 0 0 2	10ワッシャー	8		
3-25	K 0 1 0 0 1 0 0 0 0 2	10ナット	8		
3-26	K 0 2 0 0 1 0 0 0 0 2	10Sワッシャー	6		
3-27	GR 1 7 5 -- 0 3 0 1 Z 2	エンジンブリー	1		
3-28	K 2 3 4 2 0 4 0 0 0 0	VベルトOLB40	1		
3-29	K 2 3 2 2 0 3 3 0 0 0	VベルトOLA33	1		
3-30	K 0 0 0 0 1 0 0 2 0 2	10ボルト20	2		
3-31	K 6 2 3 1 0 0 0 1 9 U	テールパイプ	1		
3-32	K 4 2 6 1 0 1 2 0 0 0	パーカーランプ13-32	1		
3-33	GR 1 7 5 -- 0 3 1 1 Z 2	エンジンテンション支点	1		
3-34	K 0 0 0 0 0 8 0 1 5 2	8ボルト15	10		
3-35	GR 1 7 5 -- 0 3 2 4 Z 2	テンションレバー	1		

加功 番号	コード番号	部品名称	1基 個数	共用 部品	小売価格
3-36	K 0 4 0 0 0 1 2 0 0 2	ストップリングE-12	3		
3-37	K 1 4 4 0 0 0 0 0 3 2	B型グリスニップル	1		
3-38	K 2 4 7 1 2 2 1 5 0 2	テンションブリー22150	1		
3-39	K 0 6 1 2 0 6 2 0 3 0	ベアリング62032RD	2		
3-40	K 0 4 0 2 0 4 0 0 0 1	ストップリングR40	2		
3-41	K 0 4 0 1 0 1 7 0 0 1	ストップリングS17	2		
3-42	K 1 0 3 0 0 0 0 0 1 2	2.9Uフックパネ1564.2	2		
3-43	K 6 1 2 2 0 0 0 1 6 2	10調節ネジ100	1		
3-44	GR 1 7 5 -- 0 3 0 8 A 2	テンションレバー	1		
3-45	K 2 4 7 1 1 8 0 4 6 2	テンションブリー1846	1		
3-46	K 6 1 2 2 0 0 0 1 5 2	10調節ネジ70	1		
3-47	GR 1 7 5 -- 0 3 0 9 Z 2	ユニットテンション支点	1		
3-48	K 5 0 5 1 0 0 8 1 8 0	1C5191P座金818	2		
3-49	K 1 3 0 0 0 0 0 0 7 0	9握り黒22	1		
3-50	GR 1 7 5 -- 0 3 2 7 Z 2	昇降テンションレバー	1		
3-51	GR 1 7 5 -- 0 3 1 4 Z 2	ロッドB	1		
3-52	GR 1 7 5 -- 0 3 2 8 Z 2	ロッドA	1		
3-53	GR 1 7 5 -- 0 3 2 6 Z 2	パッケージレバー	1		
3-54	K 5 0 1 1 0 0 8 1 8 2	1SPCC座金818	2		
3-55	K 1 4 4 0 0 0 0 0 1 2	グリスニップル	2		
3-56	K 0 3 0 0 0 2 5 2 5 2	2.5割ピン25	2		
3-57	R 2 1 4 6 0 3 5 3 0 0	フェルタンクAss'y	1		
3-58	R 9 6 4 2 0 2 0 0 9 0	フェルボンAss'y	1		
3-59	K 0 2 0 0 0 6 0 0 0 2	6Sワッシャー	2		
3-60	K 5 0 0 7 3 2 1 0 3 5 2	3.2SPHC座金1035	1		
3-61	R 0 6 4 2 0 0 8 5 0 0	フェルストレーナーAss'y	1		
3-62	R 0 0 3 7 1 1 0 0 0 0	ガスケットファイバー	2		
3-63	R 0 5 3 0 1 0 0 0 2 0	パンジウボルト	1		
3-64	R 2 1 4 6 2 3 4 0 0 8	パンジウウ	1		
3-65	R 0 5 6 1 1 1 0 0 2 0	ホースクランプ	2		
3-66	K 3 1 8 0 0 0 4 0 0 0	燃料ホースFUEL8×1B400	1		
3-67	K 3 1 8 0 0 0 8 0 0 0	燃料ホースFUEL8×1B800	1		

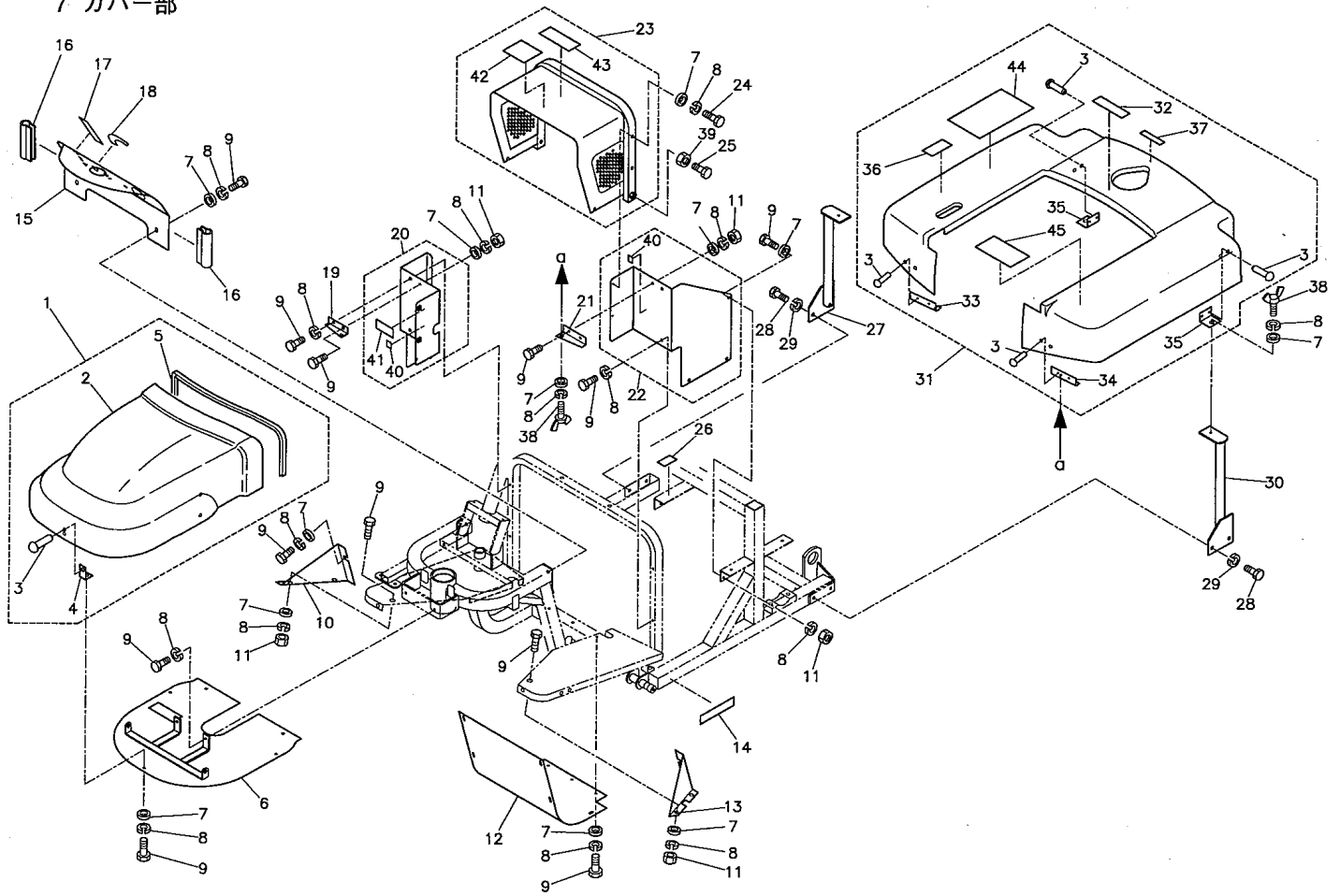
4 ブレーキ&走行ペダル部



加功 番号	コード番号	部品名称	1基 個数	共用 部品	小売価格
4-1	K4039000090	走行ペダルゴム	1		
4-2	K734200001R	走行ペダル	1		
4-3	K6141000042	走行テンション軸	2		
4-4	K0400012002	ストップリングE-12	7		
4-5	K1440000032	B型グリスニップル	3		
4-6	K1601080000	ピロボールロッドエンドFPHS8	4		
4-7	K0000080302	8ボルト30	4		
4-8	K0200080002	8Sワッシャー	8		
4-9	K0100080002	8ナット	10		
4-10	GR175--0303Z2	走行テンションロッドA	1		
4-11	GR175--0302Z2	走行カウンター	1		
4-12	GR175--0305Z2	走行テンションロッドB	1		
4-13	GR175--0304Z2	トラニオンレバー	1		
4-14	K0324060321	6スパイラルピン32	1		
4-15	K0608006070	ベアリング6072RS	1		
4-16	K5000060002	6ワッシャー	1		
4-17	K0200060002	6Sワッシャー	1		
4-18	K0100060002	6ナット	1		
4-19	GR175--0336Z2	ロックペダル	1		
4-20	K1020000042	2.3丸フックバネ1480	1		
4-21	GR175--0335Z2	ブレーキロック取付金	1		
4-22	K0300025252	2.5割ピン25	5		
4-23	K0000080152	8ボルト15	2		
4-24	K4050000020	ペダルゴム4560	1		
4-25	GR175--0334ZD	ブレーキペダル	1		
4-26	K6030080172	8平頭ピン17	3		
4-27	GR175--0333Z2	ブレーキロッド前	1		
4-28	GR175--0332Z2	ブレーキロッド後	1		
4-29	GR175--0331Z2	支点金	1		
4-30	GR175--0330Z2	連結板	1		

加功 番号	コード番号	部品名称	1基 個数	共用 部品	小売価格
4-31	GR175--0319Z2	スプリング受け金具	1		
4-32	GR175--0318Z2	張りボルト150	1		
4-33	K103000018D	3.5フックバネ21.588	1		
4-34	GR175--0338Z2	中立出シレバー	1		
4-35	GR175--0337Z2	中立出シ支点	1		
4-36	K5051016240	1C5191座金1624	2		
4-37	K0000080202	8ボルト20	2		
4-38	K5000080002	8ワッシャー	6		
4-39	K0000100202	10ボルト20	1		
4-40	K1020000012	2丸フックバネ1884	1		
4-41	K0200100002	10Sワッシャー	1		
4-42	K0100120002	12ナット	1		

7 カバー部



加功 番号	コード番号	部品名称	1基 個数	共用 部品	小売価格
7-1	K 9 1 0 0 0 0 0 5 0	フロントカバー-Assy	1		
7-2	K 5 9 1 0 0 0 0 0 7 0	フロントカバー	1		
7-3	K 4 5 1 0 6 1 5 1 2 0	Aエイベックス1661-0512AB	14		
7-4	K 5 2 0 6 0 0 0 3 2 2	カバー付取付金	3		
7-5	K 3 1 9 7 2 0 8 4 0 0	黒トリム100-32-840	1		
7-6	K 7 1 6 3 0 0 0 2 1 D	フロント下カバー	1		
7-7	K 5 0 0 0 0 6 0 0 0 2	6ワッシャー	43		
7-8	K 0 2 0 0 0 6 0 0 0 2	6Sワッシャー	47		
7-9	K 0 0 0 0 0 6 0 1 5 2	6ボルト15	39		
7-10	K 5 2 7 0 0 0 0 9 7 D	ステップサイドカバー-右	1		
7-11	K 0 1 0 0 0 6 0 0 0 2	6ナット	8		
7-12	K 5 2 7 0 0 0 1 0 2 D	エンジン下カバー	1		
7-13	GR 1 7 5 -- 0 5 2 3 Z D	ステップサイドカバー-左	1		
7-14	K 4 2 0 0 0 0 0 1 6 0	ネームプレート	1		
7-15	K 5 2 7 0 0 0 1 0 1 D	メータパネル板	1		
7-16	K 3 1 9 8 0 0 1 2 0 0	黒トリムシール4100-16C-120	2		
7-17	K 4 2 0 3 0 0 0 7 0 0	アクセルマーク	1		
7-18	K 4 2 0 9 0 0 0 4 1 0	キースイッチマーク	1		
7-19	GR 1 7 5 -- 0 5 3 6 Z 2	カバー取付金右	1		
7-20	GR 1 7 5 -- 0 5 4 6 Z 0	サイドカバー-右COMP	1		
7-21	GR 1 7 5 -- 0 5 3 5 Z 2	カバー取付金左	1		
7-22	GR 1 7 5 -- 0 5 4 5 Z 0	サイドカバー-左COMP	1		
7-23	GR 1 7 5 -- 0 5 4 4 Z 0	エンジンカバー-COMP	1		
7-24	K 0 0 0 0 0 6 0 3 5 2	6ボルト35	4		
7-25	K 0 0 0 0 0 8 0 2 5 2	8ボルト25	2		
7-26	K 4 2 0 9 0 0 0 2 7 0	オイル名称マークB	1		
7-27	GR 1 7 5 -- 0 5 2 8 Z D	リヤカバー取付台右	1		
7-28	K 0 0 0 0 1 0 0 2 0 2	10ボルト20	4		
7-29	K 0 2 0 0 1 0 0 0 0 2	10Sワッシャー	4		
7-30	GR 1 7 5 -- 0 5 2 7 Z D	リヤカバー取付台左	1		

加功 番号	コード番号	部品名称	1基 個数	共用 部品	小売価格
7-31	GR 1 7 5 -- 0 5 0 6 Z 0	リヤカバー-Assy	1		
7-32	K 4 2 0 5 0 0 0 7 2 0	エンジン注意プレート小	1		
7-33	GR 1 7 5 -- 0 5 0 9 Z 2	リヤカバー取付金右	1		
7-34	GR 1 7 5 -- 0 5 0 8 Z 2	リヤカバー取付金左	1		
7-35	GR 1 7 5 -- 0 5 1 3 Z 2	リヤカバー取付金	2		
7-36	K 4 2 0 3 0 0 0 7 3 0	昇降レバーマーク	1		
7-37	K 4 2 0 9 0 0 0 4 2 0	ガソリンマーク	1		
7-38	K 0 0 2 2 0 6 0 1 2 2	6ちょうボルト12	4		
7-39	K 0 1 0 0 0 8 0 0 0 2	8ナット	2		
7-40	K 4 2 0 9 0 0 0 3 8 0	グリースアップ50時間マーク	2		
7-41	K 4 2 0 5 0 0 0 6 7 0	ベルト回転物注意マーク	1		
7-42	K 4 2 0 5 0 0 0 6 3 0	取扱上の注意	1		
7-43	K 4 2 0 5 0 0 0 4 2 0	オイル使用ラベル	1		
7-44	K 4 2 0 5 0 0 0 3 9 0	高圧オイル警告ラベル	1		
7-45	K 4 2 0 5 0 0 0 5 6 0	マフラー注意マーク	1		

MEMO



株 式 会 社

共 栄 社

愛知県豊川市美幸町1-26 TEL <05338> 4-1221(代)
FAX<05338> 4-1220